

見守り体制の充実と終活の支援を行います － 高齢者あんしんサポート事業 －

超高齢社会の進行に伴って、ひとり暮らし高齢者や高齢者のみ世帯、認知症高齢者が増加しており、孤独死も含めた高齢者の孤独・孤立の深刻化や認知症による行方不明の多発といった課題に対応するため、堺市では高齢者の見守り体制を充実し、高齢者が人生の最期まで自分らしく生きるための「終活」を支援する取組を行います。

1 事業内容

(1) ICT を活用した高齢者見守り支援「みまもりあい事業」(新規)

民間事業者と連携して、「みまもりあいアプリ」を活用した認知症等高齢者の見守りサービス（高齢者が行方不明になった際の発見支援）を提供。高齢者等が行方不明になった際に発見者から家族等に連絡できる緊急連絡用ステッカー「みまもりあいステッカー」を配付する。同ステッカーでは匿名化された ID から独自の転送システムで家族等と直接電話が繋がり、家族等の個人情報の公開は不要。



みまもりあいステッカー

(2) 高齢者徘徊 SOS ネットワーク事業 (継続)

認知症等で行方不明になった高齢者等を早期に発見するため、警察捜索の補完的なものとして行方不明になった際の服装や身体的特徴などを協力者にメール等で配信。

(3) 市民向け終活セミナー・終活相談支援の実施 (新規) ※ゼロ予算事業

民間事業者との協定に基づき、市民向けの終活セミナーや終活相談支援（電話相談窓口等）を実施。

(4) 「人生会議」の普及啓発 (新規)

人生の最終段階における医療や介護について話し合う「人生会議／ACP（アドバンス・ケア・プランニング）」について、医師会等の関係機関と連携してセミナー開催や広報媒体の作成等、市民向けの普及啓発を実施。

2 令和 6 年度当初予算額 8,174 千円

新規 (7,223 千円)

問
い
合
わ
せ
先

担 当 課：健康福祉局 長寿社会部 長寿支援課
電 話：072-228-8347
ファックス：072-228-8918

認知症高齢者等を事前に登録し、衣類等に貼付できる緊急連絡用ステッカー「みまもりあいステッカー」を配付。行方不明になった際に、スマートフォン用見守りアプリ「みまもりあいアプリ」を通して協力者に検索協力依頼を行い、発見者はステッカーから家族に連絡可能。アプリとステッカーを利用することで、個人情報保護した形で効果的に行方不明になった方の発見につなげることが可能に！

【アプリとステッカーを活用した見守り事業のイメージ】

